

今月のピックアップ

P1 YSCホワイトデー&お茶会

P2 YSC冬のスキー&スノーボード温泉ツアー

2015年 3月20日発行 発行：遊遊館便り編集部
住所 〒197-0011 福生市福生2351-1
電話 042-553-2575 編集責任者 土崎 翔平
URL <http://www.npo-ysc.jp/>

遊遊館 便り 3月号

VOL.190

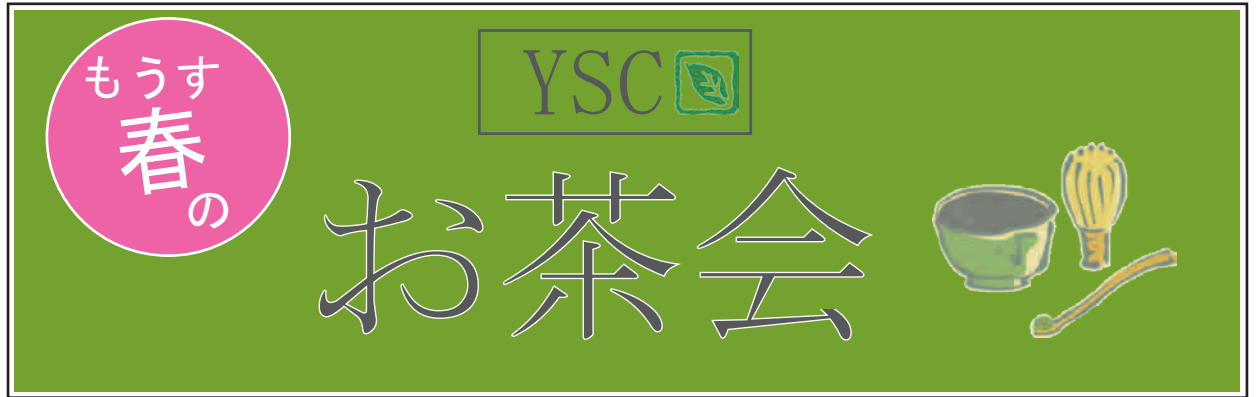


先月の遊遊館便りではバレンタインについて報告させて頂きましたが、今月は**ホワイトデー**の報告となります！(笑)もちろん、お菓子を作るのは我がYSCが誇る男たちに一任しました。グループワークで何を作るか、どのような材料が必要なのか、お金はどれくらいかかるのかなど全てを一から話し合い準備を進めていきます。企画段階から話し合いを進めることは社会人になってからも必要となるスキルになりますからね♪



いざお菓子作り本番です！作るのは**チョコレートクッキー**です。スタッフ渡辺と一緒にみんなで協力しながら作ります。バレンタインの時と比べて人数が多めなので、みんなで手分けをしながらお菓子を作成していきます。自分の持ち場を大切にしつつも、他に目を配りながらの作業。まさに普段から行っている訓練の成果を出す場面であると言えるでしょう。

完成した**クッキー**は男性陣から女性陣へ。なかなか手渡しをするのは緊張しますが、これも一つの経験ですよ♪毎年恒例のバレンタインとホワイトデーのイベント。お菓子の味も大切ですが、誰かに食べてもらうという気持ちを含めて料理することが大切になってくるのでは？
スタッフ土崎



センターではお茶会を定期的に行っています。利用者同士の憩いの場としてはもちろんですが、日本文化のひとつであるお茶の作法をここで経験し、社会に出た際に求められるビジネスマナーにも繋がるのではないかと考えて行われているイベントです。

文化祭でも紹介をしたお茶の作法をまだ経験したことがないメンバー中心に行います。作法に必要なとなるのは何か？スタッフの指導を受けながら体感しつつ、勉強をしていきます。

出来あがったお茶とお菓子をみんなで頂きます。作りたてのお茶を頂く機会はあまりないと思いますので、みなさん新鮮味があったのではないのでしょうか？

3月になり、気温が少しずつ温かくなってきました。お花見の季節も近いと思います。その際には日本文化のひとつであるお茶について振り返りつつ、桜を見てみるとまた少し違う角度から楽しめるのではないのでしょうか？

スタッフ土崎

学生さんたちの見学会がありました。



中央大学さんと和光大学さんの学生が当法人の見学に来所されました。学生など若い人たちがこうした分野に対して興味関心を抱いている人は少なくありません。日本全体で考えていく課題の一つであると思います。

編集後記

3月いっぱい遊遊館便り編集責任者を引退することになりました。約2年半書いてきましたが見返すと懐かしい思い出ばかりです。また何かしらの形で遊遊館便りと関わることができればと思います。それではまたの機会に！ スタッフ土崎

来月の予定
野球大会



冬の YSC 2015 スキー・スノーボード

温泉 ツア in 長野

2月の恒例行事、スキーツアーに行って参りましたよ！今回の参加者は12名+スタッフ3名の15名で行くことに！！目的地は長野県戸狩温泉スキー場です。2月25日の朝四時にセンターの食堂へ集合し、朝ご飯のおにぎりを作るところから始まります。朝早い時間帯ですが、これもスキーツアーに参加するため！！みなさん一緒に作ります。



向かうは新宿駅。周りのお客さんたちは大学生などの学生さんが多いように見受けられました。ここでしばらく長野県に向けてバスでの移動が始まります。移動中は朝ご飯を食べる人、雑談する人、スキーへ向けて仮眠を取るなど様々……。サービスエリアの雰囲気は個人的に大好きです！

スキー場へ着いたらまずは腹ごしらえ！！ゲレンデ内にある食堂にて食事を取ります。食べたらいよいよスキー開始です



ゲレンデの天気は晴れとは言えませんが、気温もそこまで低くはなく過ごしやすいくらいです。今回参加する利用者たちは経験者もいれば未経験者もいました。滑れる人たちはさっそくりフトに乗りこみ、未経験の人たちはスタッフ指導のもとで練習をすることに。



一日目のスキー・スノーボードを終えて疲れた体を癒すために戸狩温泉スキー場付近の温泉へ向かいます。この温泉、私スタッフ土崎も入浴しましたが本当に気持ち良かったですよ



そして！夜の宿編！！

やはり楽しみなのは宿での過ごし方！！今回の主役は1月に入寮した訓練生第七期生の出し物です。今回のスキー合宿に向けて短い練習期間の中で一生懸命練習してきたコントを皆さんの前で披露してもらいました。コントのテーマは「勇者育成サポートステーション」というYSCらしさがある独自のコント。七期生3人、それぞれの個性がよく出ていましたし、恥から脱している様子を見て成長を感じ取れました。



コント発表の後はUNOで遊んだり、雑談をしたり、近くのラーメン屋に出かけたりしました。こうしたみんなで同じ時間を共有し、楽しむことの素晴らしさについて私土崎も再認識をすることができました。

二日目も朝早くに起床してスキーを楽しみました！！雨の心配もあったのですが天気に恵まれ、朝から東京へ戻るまでの時間、精一杯楽しむことに専念しましたね♪今回のスキー・スノーボード&温泉旅行では各自出発前に立てた目標があり、各自達成できた様子♪迷子にならない、迷惑をかけないなどいろいろな目標がありましたが、どれも周りのみんなを意識した目標ばかりで皆さんの優しさがあふれていると感じ取れましたよ。

無事センターへ帰寮し、誰もケガをすることなく合宿は終了！！疲れも溜まりましたが、思い出や経験も多く積むことができた今回のスキー合宿。普段、仕事や訓練など大変なことあるかとは思いますがこうした「楽しみ」を作ることでもモチベーションを保つこともできます。次の「楽しみ」は何にしましょうか？

